

40歳を過ぎたら年1回の検診

「集団検診を受けよう」

6/8~20

実施の通知について

近年、がん死の増加に伴い、がんに対する関心が高まってきました。ちなみに、男女別の死亡率は、胃がんがトップです。さらに、男女ともに、40歳を過ぎたころからがんになりやすいという傾向も見られます。40歳になったら、あなたも胃がん・大腸がんの要注意年齢圏内です。進んで検診を受けましょう。

2月に行いました各種がん検診調査票で胃・大腸集団検診を希望された方には、問診票、採便容器等全員の方に郵送します。
なお調査票をまだ提出していない方で検診を希望される方は、保健衛生課までご連絡ください。

申込み・問合せ 保健衛生課 ☎11558

胃集団検診及び大腸集団検診容器回収日程

(◎の日は検診車が2台来ます)

検診日	検診場所	地区名
◎ 6月8日(月)	篠本三区青年館	篠本一区・二区・三区・二又
6月9日(火)	宝米公民館	新井・宝米・傍示戸
6月10日(水)	小田部青年館	小川台・台・母子・小田部
6月11日(木)	農協南条支所	富下・虫生・芝崎
6月12日(金)	谷中集落センター	入・谷中
6月15日(月)	農村協同館	古屋・作間内
6月16日(火)	〃	宮内・篠原・原方
6月17日(水)	長塚青年館	長塚
6月18日(木)	農協白浜支所	五ノ神・木戸
◎ 6月19日(金)	〃	辻・尾垂五区・六区・白磯・関
◎ 6月20日(土)	保健センター	橋場・桑郷・西高野

- ・受付時間・午前8時30分～10時
- ・当日都合の悪い方は他の会場でも受けられます。
- ・大腸がん検診は、2日間指定の容器に便を採り検診会場まで持参してください。

記帳指導制度

青色申告をされた方の中で、いざ記帳を始めようと



したら思うように帳簿がつけられなくて、決算・申告の時に大変苦労した、という経験をされた方はいませんか。

こんな時に役に立つのが「記帳指導制度」です。

この制度は、小規模な事業者に対して税務署をはじめ税理士会、青色申告会、商工会議所及び助日本税務協会の記帳指導員が、正しい記帳から決算に至る方法を、年間を通じて無料で個別に指導する制度です。

記帳で不安をお持ちの方は、今すぐ最寄りの税務署へお申し込みください。

問合せ 銚子税務署 ☎0479-11571



献血にご協力ください

日時 6月25日(木) 午前9時30分～12時
午後1時～3時30分

場所 保健センター

◎今回は、200mm・400mmの全献血と合わせて成分献血も実施します。



胃がん検診の手順

①バリウムを飲む

(体には害はありません。量は250gです。)



②発泡剤を飲む

(ゲップはエックス線撮影がおわるまでがまんする)



③エックス線撮影

(間接撮影しまわ。7枚撮影します。)



④口をすすいで下剤を飲む



胃検査を受ける準備
夕食は8時頃までに終る

●検査の前夜●

●夜10時以降は水も飲まない

写真がきれいにうつるために禁酒



何も飲食しない

(薬も飲めません)

●検査日の朝●

●金属がついていない肌着の着用

検査終了まで禁煙

